



公益社団法人 常総市シルバー人材センター広報

生きがい常総

令和 7 年
新春号
第 32 号

編集 常総市大輪町 3 8 6 番地 1
発行 公益社団法人 常総市シルバー人材センター
ホームページ <http://joso-sjc.or.jp/>

会員数 男 136 名
女 84 名
計 220 名
(令和 7 年 1 月 1 日現在)



釣り愛好者の憩いの場として人気の吉野公園

高齢者の皆さん

活躍する時が今きています

公益社団法人 常総市シルバー人材センター

理事長 神 達 岳 志



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
会員の皆さまをはじめ市民の皆さま方には、健やかに令和七年の新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

さて、昨年は世界情勢においても、そしてまた国内情勢においても変動の時を迎えました。世界各国間の平和と調和の維持にも緊張が生じている中で、我が国においても総選挙の結果与党の過半数割れに伴い、政権運営に緊張状態が生まれました。今後予算執行や政策面でこれまでと違った対応が出てくることも十分考えられます。

シルバー人材センターにおいては、インボイス制度の導入やフリーランス法の施行など事業運営の面において、従来の方法を見直す必要に迫られています。そのような環境のもと、会員の皆さまには近年の最低賃金の上昇による配分金収入の増加が見込める一方で、定年延長や再雇用制度の定着で入会者の減少が続いており、特に六十代の貴重な人材がなかなか入会できていません。全国的に見てもピーク時から十二万人もの会員減少となっており、入会促進が喫緊の課題となっています。

そして堅調な経済活動が続いている中、いろいろな分野で人材不足が問題となっており、特に地域社会においては高齢者の経験に裏打ちされた能力が絶対に必要になると感じています。市内においてもシルバー人材センターが貢献できる職種を開拓し、事業拡大に向け営業に努めていきたいと考えています。

そのために、まだ働きたい、地域のために貢献したいといった意欲を持った方々に、ぜひ常総市シルバー人材センターに登録していただき、就労の場を拡大できればと願っています。

最後に、市民の皆様そして各事業所の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

当センター理事2名が市政功労賞を受賞されました

令和6年10月26日 常総市役所において「令和6年度市政功労者表彰式」が開催されました。

この表彰は、長きにわたり常総市の発展のために顕著な功績があった方を表彰するもので、当センターからは、長行雄副理事長と飯田孝夫理事が神達岳志市長より表彰されました。

長きにわたりシルバー人材センター事業の発展にご尽力いただき、心より感謝する次第です。おめでとうございます。



表彰を受ける飯田理事（左）と長副理事長（右）

「常総ふるさとまつり」でPR活動

令和6年11月4日 常総市役所石下庁舎で開催された「常総ふるさとまつり」にシルバー人材センターも参加しました。毎年大人気の「とん汁」をはじめ、「コーヒー」や「フランクフルト」を販売し大盛況でした。当日は、高齢者から子どもまでたくさんの方が訪れ、中にはおかわりをされる方もいました。また、茨城県シルバー人材センター連合会職員の方も応援のため来訪し、シルバー人材センター事業の内容をPRしました。



とん汁を求めて多くの方々が訪れました



各委員会活動

当センターでは、総務委員会・事業委員会・広報委員会・安全委員会を組織して、それぞれ活動をしています。「自主・自立」の理念に基づき、シルバー人材センター会員の自主的な活動を促すために話し合いを行っています。研修会やボランティア活動の計画、就業開拓・会員拡大の啓発や安全就業パトロールなど、会員が楽しく元気に活躍できるように活動しています。



安全委員会(令和6年7月31日)



広報委員会(令和6年9月24日)



総務・事業委員会(令和6年12月9日)



買い物代行サービスで活躍するみなさん

仲間とともに
買物代行サービスで
お客様のために

私たち3名は、常総市が行う事業「高齢者買物代行サービス」業務をしています。利用者様宅にお伺いし、買物の品目を確認後、お店に買い物へ行き、品物をお届けします。

野菜や魚・肉はなるべく鮮度がいものをを選び、調味料等もメーカーの指定があるなど、自分の買い物とは違い気を使います。

利用者様から、「いつも楽しみに待っている」「本当に助かります」などの声をいただくとうれしいです。

シルバー人材センターを通じて多くの方と出会い、自分に合った仕事をできることに感謝しています。

これからも、利用者様の期待に応えられるように、自分自身の体調にも気を付けて頑張っていきたいと思えます。

技術を習得し一緒に働きませんか

植木剪定講習会

- 日 時： 令和7年3月上旬～中旬予定(2日間)
場 所： 常総市内の施設
費 用： 無 料(交通費・昼食は自己負担となります)
募 集 定 員： 約20名
条 件： 常総市内に在住、概ね60歳以上で働く意欲がある方
申 し 込 み： 令和7年2月中旬予定

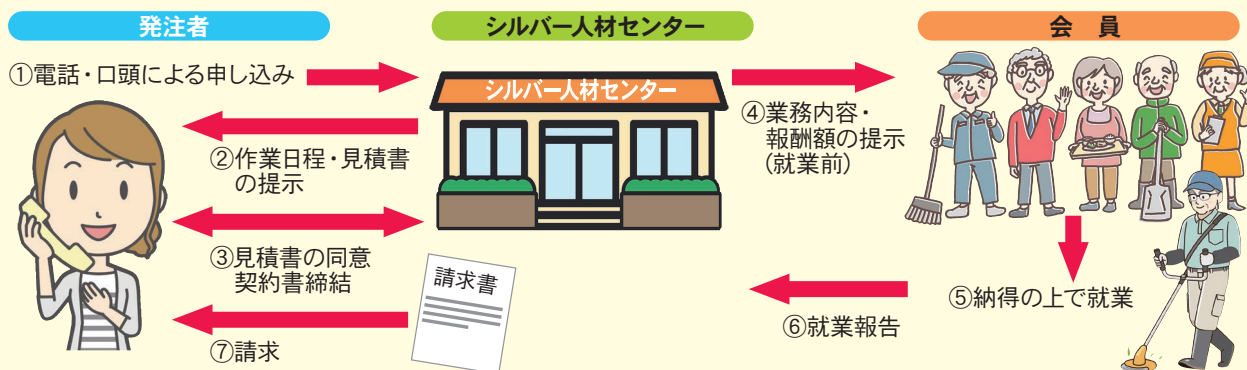


前回の講習会

◎詳しくは、令和7年2月27日号、常総市お知らせ版に記載します。

フリーランス新法の施行を受けて 令和7年4月から新しい契約方法に移行予定

近年、働き方の多様性が進み、就業環境が大きく変わってきています。フリーランスもその一つですが、報酬や労働時間に関する法的な規制がないため不利な条件で契約を結ばされたり、契約どおりに報酬が支払われないことがあるといった問題点が指摘されていました。そこで、令和6年11月1日に「フリーランス保護新法」が施行されました。就業環境に関するルールを定め、フリーランスが安定的に就業できる環境を整えるための法律です。草刈り・植木剪定・清掃等シルバー人材センター会員も(派遣業務は除く)フリーランスの扱いとなり、「フリーランス保護新法」に従った方法で契約を結び、就業していただくことになります。具体的には、就業前に発注者に対して作業日程と見積書を提示し、会員に対しては書面等で業務内容と報酬額を提示し、双方の同意の上で契約となり就業開始となります。



今後の入会説明会の予定

令和7年1月31日(金)

令和7年2月28日(金)

令和7年3月27日(木)

★ご持参いただくもの★

- ・運転免許証・健康保険証など(身分を証明できるもの)
- ・筆記用具

植木剪定・刈払機による草刈り・鎌による草取りを希望される方を募集しています。作業は時給になりますので短時間でも可能です。少しでも、興味のある方は、話だけでも聞きに来てください。

※参加されたい場合には、事前に事務局にご連絡下さい。

基準単価表(令和7年1年1日現在)

作 業 内 容	配分金(1時間あたり)	材料等	事務費 (配分金+材料等) ×12%
家庭内一般作業	1,200円/時	—	
手取りの草刈り	1,200円/時	—	
刈払機による草刈り	1,200円/時	機械代・処分代	
植木剪定・生垣刈込	1,400円/時	機械代・処分代	
大 工 仕 事	1,400円/時	材料代	
派 遣	県最低賃金以上	茨城県シルバー人材センター連合会との契約になります	
襖張替え(片面)	3,920円/枚(材料・事務費込み)		
障子張替え(標準)	1,904円/枚(材料・事務費込み)		
網戸張替え(標準)	2,352円/枚(材料・事務費込み)		

◎その他の仕事も、お気軽にお問合わせ下さい。

常総市シルバー人材センター案内図



編集後記

広報委員長 小林 勝 良

あけましておめでとうございます。
私たちが高齢者のまわりでも「デジタル化」が進んでいます。中でも、一番身近なのは「マイナンバーカード」です。初めは作るのにも抵抗がありました。が、いざ使うと便利なものです。
シルバー人材センターでも、新契約に対応するにはスマートフォンを使いこなさなければなりません。
慣れるには時間がかかりますが、楽しみながら、「デジタル」に取り組みたいと思います。

〒300-2512 常総市大輪町386番地1

公益社団法人 常総市シルバー人材センター

TEL 0297-38-5808 FAX 0297-21-2128